



# 水土里ネット長崎だより

長崎県土地改良事業団体連合会



【東彼杵町 坂本郷】



～目次～

第67回 通常総会	2～3
全国水土里ネット表彰受賞者のご紹介	4
第222回 理事会	4
第223回 理事会	4
九州協議会 会長・事務責任者会議	5
令和4年度 長崎県多面的機能支払活動組織の集い	5
職員育成研修会	5
土地改良区検査について	6
長崎県の農業農村整備予算の推移	7
長崎県の令和5年度農業農村整備予算割当額	7
有喜南部地区 県営土地改良事業落成式	7
小値賀町土地改良区合併予備契約書調印式	8
島原市土地改良区合同事務所設立契約書調印式	8
長与町土地改良区合同事務所設立調印式	8
長崎ため池保全管理サポートセンターの活動計画	9
令和5年度長崎県農業農村整備事業推進大会のお知らせ	9
土地改良区における女性理事・女性職員登用の推進について	9
本会の主な人事異動	10
本会の新規採用職員の紹介	10
ながさき水土里ネット女性の会執行体制	10
令和5年度 長崎県土地改良事業団体連合会 機構図	11
長崎県農林部幹部職員名簿	11
第45回全国土地改良大会福井大会について	12
本会会員新規加入について	12
会議と行事	12

## 第67回 通常総会

2月28日（火）、セントヒル長崎（長崎市）において115会員のうち、委任状を含む115会員の出席により本会の第67回通常総会を開催しました。

開会にあたり古川隆三郎会長：島原市長が挨拶を行い、来賓の大石賢吾：長崎県知事（代理：野口和弘農村整備課長）、宮崎敏行：九州農政局長が祝辞を述べられました。また、全国水土里ネット会長会議顧問であります、進藤金日子：参議院議員と宮崎雅夫：参議院議員のビデオメッセージが披露されました。その後、土地改良事業功労者表彰の授与式が執り行われ、古川会長より4名の受賞者へ賞状と記念品が授与されました。

議事では、浅野政輝：岡南部土地改良区理事長を議長に選任し、各議案が審議されました。なお、上程した議案は全て可決承認されました。

最後に決議文を北川和道：小迎南風崎土地改良区理事長が力強く読み上げ、満場一致で採決されました。



第67回通常総会風景

### 《本会総会議事》

- 第1号議案 令和3年度事業報告書、貸借対照表、収支決算書及び財産目録の承認を求める件
- 第2号議案 令和4年度事業変更計画書及び収支補正予算書の承認を求める件
- 第3号議案 定款一部変更の承認を求める件
- 第4号議案 規約一部変更の承認を求める件
- 第5号議案 令和5年度経費の賦課及び徴収方法の承認を求める件
- 第6号議案 令和5年度事業計画書及び収支予算書の承認を求める件
- 第7号議案 役員報酬額決定の承認を求める件
- 第8号議案 借入金額の限度及び借入の方法並びに余裕金の預入先決定の承認を求める件



主催者挨拶  
(古川隆三郎：水土里ネット長崎会長)



来賓祝辞（長崎県知事代理）  
(野口和弘：農村整備課長)



来賓祝辞  
(宮崎敏行：九州農政局長)



ビデオメッセージ  
(進藤金日子：参議院議員)



ビデオメッセージ  
(宮崎雅夫：参議院議員)



決議文朗読  
(北川和道：小迎南風崎土地改良区理事長)

## 決 議

農業・農村は、国の大本であり、安全・安心な食料を安定的に供給するとともに、日本の豊かな国土や自然環境を形成し、潤いのある国民生活を支えてきた。これも先人達の農地や農業用水路など地域資源の維持向上に向けた献身的な努力の賜物であり、農業・農村が健全であって初めて維持されるものである。

しかしながら、農業・農村においては、農業従事者の減少や高齢化、耕作放棄地の増加、担い手不足や近年激甚化する災害等により、農業施設の管理や営農の継続が危惧され、さらには人口減少に伴う地域活力の低下などに加え、長引く新型コロナウイルス感染症やロシアのウクライナ侵攻等による燃油価格の高騰により、経済活動への影響が懸念されている。

国は、令和二年三月に閣議決定された「食料・農業・農村基本計画」、令和三年三月に閣議決定された「土地改良長期計画」及び令和三年五月に策定された「みどりの食料システム戦略」の実現に向け、農地の集積・集約化、農地の大区画化・汎用化等の農地整備、スマート農業の展開に向けた基盤整備、農業水利施設等の維持・更新を適時適切に行い、農業を魅力ある産業として担い手に引き継いでいくことが極めて重要な課題としている。また、ため池の防災対策の集中的かつ計画的な推進は、今後の農業農村整備を進める上で大事な要素としている。加えて、第五次男女共同参画基本計画に続き本計画においても、土地改良区等の女性理事登用が成果目標とされている。

本県では、農地の基盤整備により、担い手への農地集積に伴う経営規模の拡大、高収益性作物の導入や施設園芸、露地野菜の作付拡大により産地が強化され、農業所得向上が実現している。また、農業経営の強化により地域の児童数が増加するなどの波及効果が現れ、地域の活性化にも繋がっている。一方、ため池を含む農業水利施設の老朽化が進行する中、大規模地震や気候変動による豪雨災害が多発しており、国民の生命と財産を守るためにも、農村地域の防災・減災対策の推進も必要である。

そのような中、国の令和五年度の農業農村整備事業関係予算は、当初予算と令和四年度補正予算を合わせ、六千百三十四億円を確保したものの、当初予算の占める割合は約七割に留まっている。事業を計画的に進めるためには、当初予算による安定的な予算確保が不可欠である。

一方、土地改良区においては、農業・農村の変化やスマート農業への対応、事務コストの縮減など運営体制の強化を図るため、統合・合併が求められているが、各々の土地改良区の諸事情により進まない状況である。

このため、今後、関係機関が一体となった協議や支援が必要である。

このような現下の状況を踏まえ、これまで培ってきた経験と技術を活用し、国が目指す施策の展開方向を踏まえ、「開う土地改良」のスローガンの下、下記事項が確実に実現されるよう国並びに県当局に求めることを第六十七回通常総会の名において決議する。

### 記

- 一、担い手への農地集積を加速化し、競争力のある農業を展開するため、農地の区画整理や排水対策、畑地かんがい施設の整備など、生産基盤整備を着実に推進すること
- 一、農村地域の国土強靱化のため、老朽化した農業水利施設の更新・長寿命化や豪雨・耐震化対策を着実に推進すること
- 一、水路やため池等の農業用施設の適切な維持管理や健全な農業・農村の維持に重要な役割を担っている土地改良区に対し、運営基盤強化のための支援を行うこと
- 一、これらの施策を計画的に実現するために必要な、農業農村整備事業当初予算を確実に確保すること

令和五年二月二十八日

長崎県土地改良事業団体連合会 第六十七回通常総会

## 土地改良事業功労者表彰受賞者

### 【土地改良区】

- |                         |       |
|-------------------------|-------|
| 北尾 豊作（山畑土地改良区 理事長）      | （前列左） |
| 高木 直樹（島原深江土地改良区 事務局長）   | （後列左） |
| 力野 和久（山田原第2土地改良区 前事務局長） | （後列右） |

### 【行政機関：土地改良事業関係】

- |                     |       |
|---------------------|-------|
| 山本 奉彦（島原振興局 農林水産部長） | （前列右） |
|---------------------|-------|

※敬称略



土地改良事業功労者表彰の皆さん

## 全国水土里ネット表彰受賞者のご紹介

3月23日（木）、シェーンパツハ・サポー（東京都）において、全国水土里ネット表彰式が執り行われ、「第64回全国土地改良功労者等表彰」、「農業農村整備優良地区コンクール」、「21世紀土地改良区創造運動表彰」の表彰が授与されました。

本県からは、全国土地改良功労者等表彰において、下記の団体及び個人が受賞されました。

### 第64回全国土地改良功労者等表彰

#### 全国水土里ネット会長表彰

団体表彰：山田原第2土地改良区（雲仙市）

個人表彰：野田 和幸

（水土里ネット長崎 事務局長兼総務部長）



団体表彰の57団体を代表して、二階俊博：全土連会長から表彰状を授与される岩永篤：山田原第2土地改良区理事長

## 第222回 理事会

1月25日（水）、土地改良会館において、古川会長外9名の参加の下、オンライン併用により第222回理事会を開催しました。理事会では「令和4年度中間監査の報告について」等各議案を審議し、各議案とも満場一致で可決されました。

### 議 題

- 第一号議案 令和4年度中間監査の報告について
- 第二号議案 土地改良施設維持管理適正化資金拠出約款の一部改訂について
- 第三号議案 第67回通常総会の開催日時並びに場所の決定について
- 第四号議案 土地改良事業功労者表彰に関する件について
- 第五号議案 総会に付議すべき事項、第67回通常総会提出資料議案の承認を求める件について



## 第223回 理事会

4月12日（水）、土地改良会館において、古川会長外12名参加の下、第223回理事会を開催しました。理事会に先立ち、綾香直芳：長崎県農林部長より令和5年度農林行政の基本方針の説明、また、野口和弘：長崎県農業農村整備課長より令和5年度農業農村整備事業予算についての説明を受けました。その後、全3議案を審議し、各議案とも満場一致で可決されました。

### 議 題

- 第一号議案 会長専決事項の承認（事務局長の任免に関する事項）について
- 第二号議案 会長専決事項の承認（参与の任命に関する事項）について
- 第三号議案 長崎県農業農村整備事業推進大会について



## 九州協議会 事務責任者会議及び会長・事務責任者会議

3月16日（木）、ホテルグランデはがくれ（佐賀市）において、土地改良事業団体連合会九州協議会事務責任者会議及び会長・事務責任者会議が開催されました。

事務責任者会議では、令和5年度の国への政策提案要請項目について等を議題として審議を行いました。続いて、会長・事務責任者会議では、植野栄治：九州農政局農村振興部長から来賓挨拶をいただいたのち、小谷匡：九州農政局設計課長から農業農村整備事業関係予算について、同土地改良管理課長から財産管理制度を活用した所有者不明土地問題への対応について、それぞれ情勢報告が行われました。その後、室本隆司：全土連専務理事から、行政手続法についての情報提供がなされたのち、質疑並びに意見交換を行いました。

## 令和4年度 長崎県多面的機能支払活動組織の集い

2月7日（火）、諫早文化会館（諫早市）において、長崎県農地保全推進協議会が令和4年度長崎県多面的機能支払活動組織の集いを開催し、活動組織や関係機関等590名が参加しました。まず、宮崎敏行：九州農政局長、綾香直芳：長崎県農林部長、山下博史：長崎県議会農水経済委員長の挨拶がなされました。続いて、木田博隆：九州農政局農地整備課保全指導係長による「多面的機能支払交付金の中間評価について」と題した基調講演と、県内3地区の活動組織による事例発表及び感謝状の授与が行われました。その後、石橋博：南島原農地保全広域協定運営委員会会長より大会決議の提案があり、満場の拍手で採択されました。最後に石橋会長のがんばろう三唱の発声ののち、参加者全員による盛大な拍手により、集いは盛会裏に終わりました。

### 事例発表

- ①川棚町環境保全広域協定運営委員会（川棚町）
- ②宮みかん園保全会（佐世保市）
- ③南島原農地保全広域協定運営委員会（南島原市）



## 職員育成研修会

本会では、30歳未満の職員及び中途採用職員計15名を対象とした若手職員育成研修を、令和3～4年度の2か年に渡って実施しました。1年目は、連合会職員として必要最低限の基礎知識と、設計技術者としての技術的基礎知識を身につけることを主な目的とし、2年目は、さらなる知識向上を図ることと、プレゼン力、コミュニケーション力の向上、また、実習・演習を通じた課題解決能力及び実践力の向上を図ることを目的として研修を行いました。

3月10日（金）には、研修の総括として、各自の業務に関する論文を作成し、それをもとに20分を持ち時間とした業務発表会を開催しました。2年間の研修を通じて、それぞれの業務への理解が深まり、また、若手職員同士で切磋琢磨して課題解決に取り組む姿が見られました。今後も職員一同、技術力向上を目指してまいります。



## 【土地改良区検査について】

本県において、土地改良法第132条に基づき、おおよそ3年に1度土地改良区の検査を実施しています。

今回は、検査の指摘事項等の中から主な事項を紹介します。

### 運営面

- 土地原簿と組合員名簿は事務所に備え保存する。
- 資格得喪通知の周知をはかり、変更は確実に原簿に反映させる。
- 原簿には、組合員の氏名、土地の所在、地目、用途、地積、権利の種類、生年月日、住所等、法で定められている必要事項を記載する。
- 監査、監事会及び理事会は定款や規約に定められた回数以上実施する。  
※監査は会計だけでなく運営のチェックも行う。
- 理事会・監事会は議事録を作成する。
- 総(代)会開催の通知には議案を明記するとともに、その旨公告する。
- 土地改良財産の処分・改築、他目的使用は事業主体に届け出を行う。
- 理事長等の専決処分を行う場合は、規定を設ける。

### 会計面

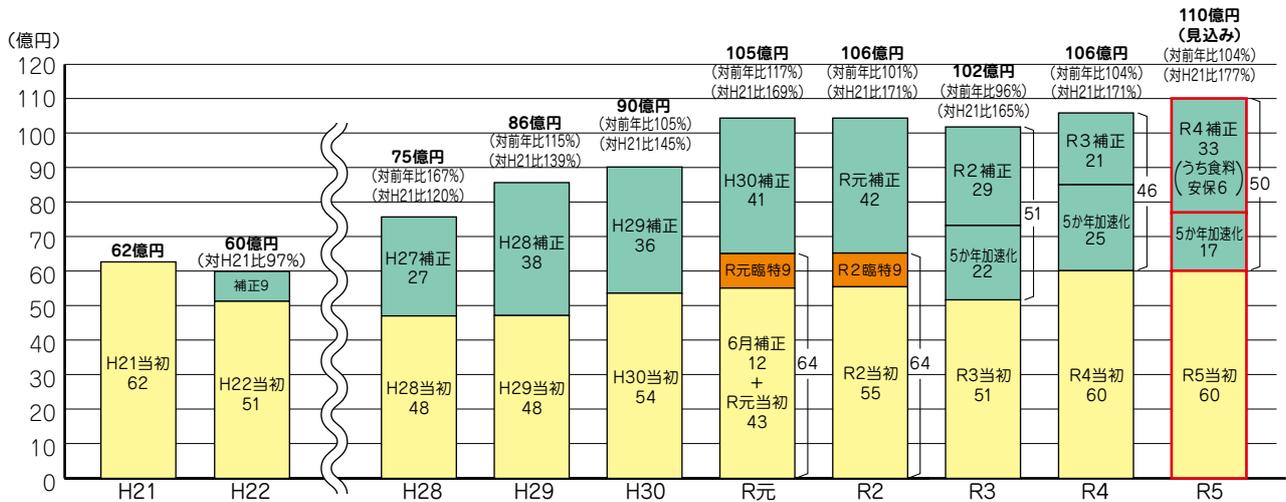
- 財産目録に土地や固定資産も計上する。
- 支出伺いに押印がない。
- 通帳と印鑑はそれぞれ別のものが管理を行う。
- 収入について確認行為である調定を行う。
- 賦課金未納者に対しては、催告及び督促状を発布し未収金解消に努める。
- 長期滞納者には組合員の公平性維持のため、滞納処分も検討する。

今一度ご確認いただき、改善が必要な事項があれば、適正な運営のためにも、早速、取り組んでみましょう！

- ・ 検査受検時には定款・規約や帳簿等必要書類の準備をお願いします
- ・ 定款や規約等の変更が必要であれば、次回総(代)会に諮りましょう
- ・ ご質問・ご相談は各振興局まで



## 長崎県の農業農村整備予算の推移



## 長崎県の令和5年度 農業農村整備予算割当額

(事業費ベース) 単位: 百万円 R5.4.3時点

事業別内訳	R3実質予算 (補正+当初)	R4実質予算 (補正+当初)	R4補正	R5当初	R5実質予算 (補正+当初)	対前年比	備考
①基盤整備、かん排	6,076	5,671	3,718	2,009	5,727	101%	
②ストマネ	566	465	0	742	742	160%	
③農道	1,394	1,889	92	1,784	1,876	99%	道交含む
④農地耕作条件改善	226	305	0	128	128	42%	
⑤防災(ため池、地すべり)	1,638	1,964	1,188	1,005	2,193	112%	
⑥海岸、その他	291	327	34	279	313	96%	その他は適正化等
計(①~⑥)	10,191	10,621	5,032	5,947	10,979	103%	
対前年比	96.2%	104.2%	108.2%	99.6%	103.4%	-	

## 有喜南部地区 県営土地改良事業落成式

4月14日(金)、諫早市に所在する有喜南部地区の県営土地改良事業落成式が行われました。また、落成式に先駆けて、記念碑の除幕式が行われました。本地区は、近隣の飯盛地区に引き続き、県営農地整備事業として平成26年度から令和4年度にかけて、約66ヘクタールの畑の基盤整備を実施しました。諫早市の特産であるばれいしょ増産に対応するため、流通拠点となる集出荷施設も地区内に整備されています。



## 小値賀町土地改良区合併予備契約書調印式

1月26日（木）、小値賀町離島開発総合センターにおいて、小値賀土地改良区及び大島土地改良区の合併に向けた、小値賀町土地改良区合併予備契約書調印式が行われました。

調印式では、山田定稔：大島土地改良区副理事長が開式を述べ、小崎八郎治：大島土地改良区理事長より、同調印式までの経緯や今後の流れ等についての説明がなされました。その後、歴代理事長への感謝状贈呈を行い、西村久之：小値賀町長の立ち会いのもと、小崎理事長と松本充司：小値賀土地改良区理事長が合併予備契約書を取り交わしました。松本理事長は、「将来にわたり、合併してよかったと組合員に言われるような小値賀町土地改良区を組織していきたい。組織体制の強化や運営の効率化に加え、行政機関との連携強化などを図りながら、組合員へのきめ細やかなサービス提供と効率的な農地、農業用施設の保安全管理の実現に向けて努めてまいります」と述べられました。両土地改良区の合併は、令和5年10月1日を目標としています。



## 島原市土地改良区合同事務所設立契約書調印式

3月28日（火）、島原市役所において、島原市土地改良区合同事務所設立契約書調印式が行われました。合同事務所を設立したのは、三会原、川内、柏野・佐野、宇土山の4土地改良区です。調印式には、関係者約30名が参加しました。

種村繁徳：島原市土地改良区連絡協議会会長（宇土山土地改良区理事長）は「将来に渡って安定した営農環境維持を目的として、土地改良区の統合を決断した。統合への大きな一歩を踏み出し、10年後、20年後に『統合して良かった』と組合員に言ってもらえる合同事務所を組織していきたい」と述べられました。

関係4土地改良区の地区面積は計308.7ヘクタールで県方針の1改良区規模300ヘクタールを上回り、参加改良区の組合員数は517人となり、土地改良区の体制強化が図られます。



合同事務所参加土地改良区：三会原 / 川内 / 柏野・佐野 / 宇土山（順不同）  
住所：島原市新町二丁目117番地2

## 長与町土地改良区合同事務所設立調印式

3月30日（木）、長崎西彼農業協同組合長与支店経済店舗2階にて、長与町土地改良区合同事務所設立調印式が行われました。合同事務所を設立したのは、長与木場、長与岡北の2土地改良区です。調印式には、関係者約25名が参加しました。葉山和義：長与町土地改良区みらい検討会会長（長与木場土地改良区理事長）が挨拶をされたのち、吉田慎一：長与町長の立ち会いのもと、葉山理事長と林収：長与岡北土地改良区理事長が契約書を取り交わしました。



合同事務所参加土地改良区：長与岡北 / 長与木場（順不同）  
住所：西彼杵郡長与町吉無田郷411-6（長崎西彼農業協同組合長与支店経済店舗2階）

## 長崎ため池保全管理サポートセンターの活動計画

長崎ため池保全管理サポートセンターでは、防災重点農業用ため池（県内719ヶ所）を管理されている方を対象に、以下の取組みを行います。

### 相談対応及び現地対応

漏水対策、ため池管理体制などのため池の保全管理に関する相談に対し、適正な管理や補修のための助言を行います。  
必要に応じて、現地にて対応します。  
ご相談がございましたら、お問い合わせください。



### 現地パトロール(ため池管理状況調査)

毎年、調査計画を立て、現地パトロールを行っています。現地パトロールは、原則、ため池管理者や市町担当者の立会いのもと行っています。適正な管理状況であるか、保全上の問題がないか等を点検チェックシートにより確認し、所見を記入した上で、後日、ため池管理者及び市町担当者へ報告しています。

### 長崎ため池保全管理研修会(隔年開催)

今年度、県内の各地域で長崎ため池保全管理研修会を開催します。  
ため池の保全及び管理に関する法律、日常管理のポイントのほか、ため池サポートセンターでは、日常管理の点検報告がスマートフォンを用いてできる「ため池管理アプリ」を推進していくこととしており、アプリの操作説明を行う予定です。



### 点検記録様式の情報収集

ため池管理者の方には、毎年1回はため池点検を実施して点検記録様式（点検チェックシート）を、市町ため池担当課へ提出いただくこととしております。ため池保全管理サポートセンターでは、点検記録様式（点検チェックシート）を市町ため池担当課より提供いただき、情報の蓄積と共有を図っています。今後は、「ため池管理アプリ」を用いた点検報告を推進していきます。

【お問合せ先】長崎ため池保全管理サポートセンター（長崎県土地改良事業団体連合会（技術部技術課内））  
TEL：095-801-1880 平日 10:00～12:00、13:00～17:00  
ご相談の際は、①ため池の所在地、②ため池の名前、③ため池番号をお知らせください。

## 令和5年度長崎県農業農村整備事業推進大会のお知らせ

今年度も、農村地域の生産基盤の整備を計画的且つ確実に推進するため、農業農村整備事業予算の必要額確保を目的として、長崎県農業農村整備事業推進大会を開催します。皆さまのご参加をよろしくお願いいたします。

日時：令和5年7月12日（水）  
13時00分～  
場所：諫早文化会館（諫早市）

## 土地改良区における女性理事・女性職員登用の推進について



第5次男女共同参画基本計画と土地改良長期計画（令和3年3月閣議決定）において、土地改良区における女性理事登用に係る成果目標が設定されました。

長崎県内の土地改良区でも、令和4年度総（代）会で定款変更を行うなど、女性理事登用に向けた取り組みが順次進められています。組合員の高齢化等により役員のみ手が少なくなっているという声も聞かれます。員外理事制度の積極的な活用や、職場・労働環境の整備を進めて、男女問わず、多様な人材が幅広く参画する組織づくりに取り組みましょう。

## 本会の主な人事異動（令和5年4月1日付）

### 異動・昇任

氏名	新所属	旧所属
喜々津真二	総務部 部長	総務部 会員支援課 課長(兼)事業推進室 室長
西坂 英彦	総務部 会員支援課 課長(兼)事業推進室 室長	五島支所長
波江野泰三	五島支所長	県央支所 補佐
北尾 誠	県央支所 補佐	技術部 技術課 補佐
前田 正樹	総務部 事業推進室 係長(兼)技術部 技術課 係長	総務部 事業推進室 係長
森田 健二	島原支所 係長	島原支所 主任
濱 龍大	総務部 会員支援課 技師	島原支所 技師

### 新規採用

氏名	新所属
三芳 峻雅	県央支所 技師

### 退職（令和5年3月31日付）

氏名	旧所属
野田 和幸	事務局長(兼)総務部 部長



## 本会の新規採用職員を紹介します



県央支所  
みよしよが  
三芳峻雅

皆さん、初めまして。今年度より長崎県土地改良事業団体連合会に入会し、県央支所に配属されました三芳峻雅と申します。

私は諫早農業高校農業土木科で測量や水循環などを学び、実習を通して専門知識を培ってきました。

高校時代は、勉学と部活動に励み、勉学では資格取得に力を入れて測量士補や二級土木施工管理技士（学科）など5個以上の資格を取得することが出来ました。部活動では陸上部に所属し、タフな人間になれるように1つずつハードルを越えてきました。陸上競技は個人競技だと思われがちですが、リレーは4人で1つの団体競技でもあるので多くの人とコミュニケーションを取りながら練習をし、試合に臨んできました。そこで学んだコミュニケーション能力を社会でも活かしていきたいと思えます。

まだまだわからないことばかりですが、多くのことを覚え、人生のハードルもひとつずつ乗り越えながら長崎県の農業・農村の発展を支える農業土木技術者になれるように努力していきますので、どうぞよろしくお願い致します。

## ながさき水土里ネット女性の会執行体制

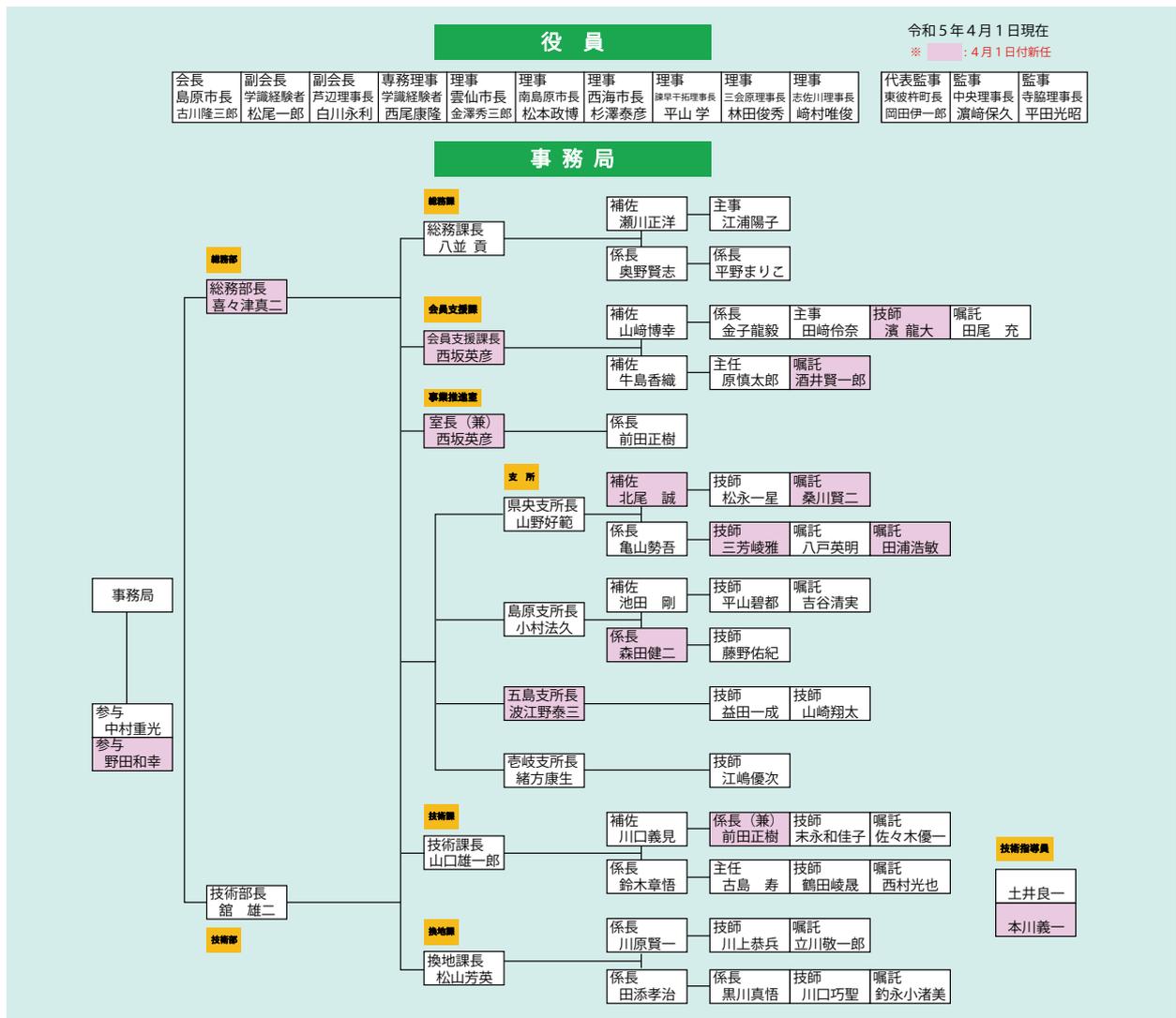
令和4年度ながさき水土里ネット女性の会通常総会において、新たに役員を選任がなされました。

下記の体制で執行して参りますので、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。また、女性の会につきまして、本年度は、研修等の活動を予定しておりますので、多くの会員の皆さまのご参加をお願いいたします。

会長	北村美智代	（南島原土地改良区）
副会長	渡部 香代	（三会原土地改良区）
副会長	隣 秀子	（島原深江土地改良区）
副会長	牛島 香織	（長崎県土地改良事業団体連合会）
顧問	松尾 一郎	（長崎県土地改良事業団体連合会）
顧問	西尾 康隆	（長崎県土地改良事業団体連合会）

（任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日）

# 令和5年度 長崎県土地改良事業団体連合会 機構図



## 長崎県農林部幹部職員名簿 (令和5年4月1日付)

部署名	職名	氏名
【農林部】	部長	綾香 直芳
	次長	渋谷 隆秀
	次長	門池 好晃 (新)
	参事監	鈴木 豊志
農政課	課長	川端 博子 (新)
農業イノベーション推進室	室長	一丸 禎樹 (新)
団体検査指導室	室長	高橋 哲 (新)
農山村振興課	課長	酒井 浩 (新)
農業経営課	課長	長門 潤 (新)
農産園芸課	課長	原田 幸勝 (新)
農産加工流通課	課長	村上慎一郎 (新)
畜産課	課長	富永 祥弘
農村整備課	課長	野口 和弘
	企画監	吉田 好広
諫早湾干拓課	課長	安達 有生
林政課	課長	永田 明広
森林整備室	室長	高橋 祐一

部署名	職名	氏名
【県央振興局】		
農林部	部長	村木 満宏 (新)
	副部長	石村 敬浩
【島原振興局】		
農林水産部	部長	山本 奉彦
	副部長	木山 浩二
【県北振興局】		
農林部	部長	溝口 聖 (新)
	副部長	畠中 常喜 (新)
【五島振興局】		
農林水産部	部長	坪内 良平
	課長	上戸 裕次
【吉岐振興局】		
農林水産部	部長	森 修蔵 (新)
	課長	中島 宏平 (新)
【対馬振興局】		
農林水産部	部長	太田 聡 (新)

## 第45回全国土地改良大会福井大会について

第45回全国土地改良大会福井大会が開催されます。本会参加行程は、10月10日～12日を予定しています。参加案内を発送しますので、必要事項を記入の上、返信をお願いいたします。

式典：10月11日（水） 場所：サンドーム福井（福井県越前市）  
事業視察：10月11日（水）・12日（木）

## 本会会員新規加入について

この度、下記土地改良区が本会会員に加入されましたのでご紹介します。  
これにより本会の会員土地改良区は、95団体となりました。

土地改良区名	所在地	理事長	加入年月日
長田東部土地改良区	諫早市森山町本村1300(森山支所内)	毎熊 隆司	令和5年2月6日

## 会議と行事

- 4月** 3日 令和5年度 仕事始め式(長崎市：土地改良会館)  
10日 農業会議第1回常設審議委員会(長崎市：農協会館)  
12日 第223回理事会(長崎市：土地改良会館)  
21日 農業農村整備事業担当地方機関長会議(長崎市：土地改良会館)  
26日 土地改良事業団体連合会九州協議会 第65回通常総会・合同会議(福岡市)
- 5月** 31日 都道府県土地改良事業団体連合会事務責任者会議(東京都)
- 6月** 5日 知事への要請活動(長崎県庁)  
15日 農業農村整備の集い(東京都)
- 7月** 12日 長崎県農業農村整備事業推進大会(諫早市：諫早文化会館)



土地改良会館 〒850-0057 長崎市大黒町9番17号 (代)TEL(095)823-3101・FAX(095)823-3102  
 総務部：総務課 (直)TEL(095)823-3101・✉n.soumu.3101@ntr.or.jp  
 会員支援課 (直)TEL(095)893-5701・✉nagasaki.kaishi@ntr.or.jp  
 技術部：技術課 (直)TEL(095)893-5720・✉nagasaki.setukei@ntr.or.jp  
 換地課 (直)TEL(095)893-5725・✉nagasaki.kanti@ntr.or.jp

県央支所：〒854-0071 諫早市永昌東町25-37 TEL(0957)23-7645・FAX(0957)27-0025・✉sisho02@ntr.or.jp  
 島原支所：〒855-0036 島原市城内1丁目1185-1 TEL(0957)62-6424・FAX(0957)65-0618・✉sisho03@ntr.or.jp  
 五島支所：〒853-0032 五島市大荒町441-1 TEL(0959)72-5007・FAX(0959)72-5007・✉sisho05@ntr.or.jp  
 壱岐支所：〒811-5133 壱岐市郷ノ浦町本村触509-3 TEL(0920)47-0408・FAX(0920)48-1011・✉sisho06@ntr.or.jp

ホームページ <http://ntr.or.jp>

水土里ネット長崎

検索

長崎県農地保全推進協議会 TEL(095)816-3636 ✉nagasaki.nkyougikai@ntr.or.jp

長崎ため池サポートセンター TEL(095)801-1880・FAX(095)820-6836

【本誌に関するお問合せやご質問などは、水土里ネット長崎総務課までお願い致します】

表紙の  
写真紹介



### 新緑の茶畑(東彼杵町 坂本郷)

県内最大の茶どころとして知られる東彼杵町では、4～5月にかけて新茶の収穫が最盛期を迎える。寒冷紗と呼ばれる黒いシートを被せることにより、緑が濃くなり、まろやかなお茶ができていく。「そのぎ茶」は全国茶品評会の蒸し製玉緑茶部門で昨年を含めて5回、日本一に輝いている。【撮影：松尾一郎】